



ROCK PAINT

Technical Data Sheet TDS NO. BC012615-①

ORD/APD/TTS 1 / 6

ベースコート Ver.2-3 10/23/23

For Professional Use Only

プロタッチ モノコート

環境配慮型 4:1 アクリルウレタン樹脂塗料

商品概要・用途

プロタッチ原色(環境配慮型1液ベースコート)と混合可能な環境配慮型の2液アクリルウレタン樹脂塗料です。ホワイト系及びブラック系のソリッドカラーにおいてクリヤーコートレスで仕上げることができます。

品目コード(品番・缶種)・品名・容量 / 商品外観

077-3204-01/02	プロタッチ モノコートホワイトⅡ(二液型)	16kg/3.6kg
077-3250-02	プロタッチ モノコートブラックⅡ(二液型)	3.6kg
149-7110-02/03	エコロック グランドハードナー(速乾型)	4kg/1kg
149-7120-02/03	エコロック グランドハードナー(標準型)	4kg/1kg
149-7130-02/03	エコロック グランドハードナー(遅乾型)	4kg/1kg
149-6105-02/03	エコロック ハードナー(超速乾型)	4kg/1kg
149-6110-02/03	エコロック ハードナー(速乾型)	4kg/1kg
149-6120-02/03	エコロック ハードナー(標準型)	4kg/1kg
149-6130-02/03	エコロック ハードナー(遅乾型)	4kg/1kg
051-4F15-03	エコマルチハードナー フレックス	1kg
149-0095-03	エコロック マットクリヤーベース	0.9kg



016-F77*-01/02 エコマルチシンナー 各種 16L (一部02缶種 3.785L)

特長

- ・労働安全衛生法(特化則)に対応、PRTR届出不要の環境配慮型塗料です。(2023年10月現在)
- ・光沢が良く、肉もち感のある美しい仕上がりが得られます。
- ・しまり性が良く、作業時間の短縮にも寄与します。
- ・調色にはプロタッチ原色類を使用しますので、別途調色用原色を保持する必要がなく、塗料在庫の負担軽減に寄与します。

主原料

アクリルウレタン樹脂

主剤と副剤

- 主 剤 : プロタッチ モノコート ホワイトⅡ / ブラックⅡ
硬 化 剤 : エコロック グランドハードナー 各種 / エコロック ハードナー 各種
/ エコマルチハードナー フレックス(柔軟仕上げ 塗装仕様参照)
※150-3000番級マルチトップM硬化剤(非環境配慮型塗料)も使用可能。
配合比 主剤:150-3000番級硬化剤 = 4:1
希 釈 剤 : エコマルチシンナー #05~#50
※プロタッチシンナーも使用可能です。(非環境配慮型シンナー)
※艶消し仕上げを行う際は、本書の艶消し仕上げ塗装仕様を参照ください。

プロタッチ モノコート

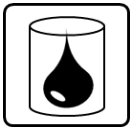
For Professional Use Only

適合下塗り塗料

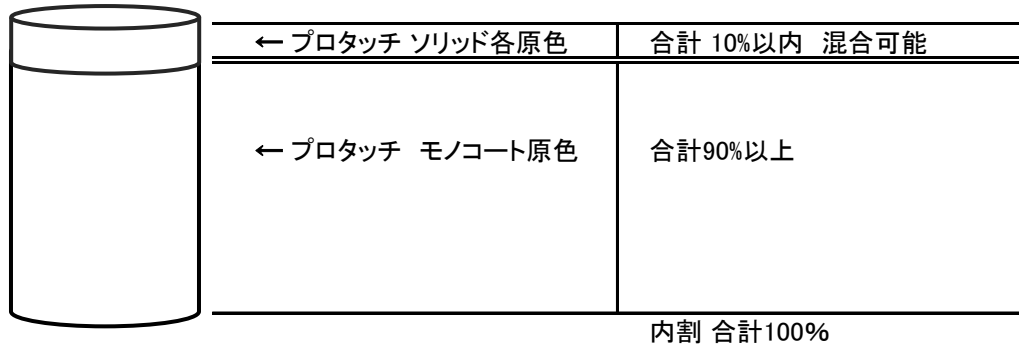


- ・ロック プラサフ クライマックス、ロック プラサフ ネクストステージ
- ・樹脂パーツエコプライマー、樹脂パーツエコプライマー II 各種（環境配慮型塗料）
- ・ロック ミラクルプラサフHB、HBプラサフ- II（非環境配慮型塗料）

混合可能塗料



- ・プロタッチ ソリッド各原色を10%以内(内割)で混合することが可能です。



- ・プロタッチの配合データにおいて、0204、0250の配合率が90%以上のカラートリムに限り、0204を3204、0250を3250に読み換えてそのままの配合率で配合し、必要に応じて微調色を行ってください。

プロタッチ配合データ	
プロタッチ原色各種	合計10%以内
0204	90%以上
0250	
合計	100%

⇒
⇒

プロタッチ モノコート配合データ	
プロタッチ原色各種	合計10%以内
3204	90%以上
3250	
合計	100%

注意事項



- ・すべての配合は重量配合比となります。
- ・硬化剤配合後は可使用時間内にご使用ください。
- ・塗装面はプレソルベント等にて十分に脱脂・洗浄を行ってください。

保管条件 / 貯蔵安定期間



5°C~40°C 3年間（未開封時）

保護具 / 安全衛生



適正な安全保護具を装着してください。



詳細は安全データシート(SDS)を参照ください。

プロタッチ モノコート

For Professional Use Only

硬化剤選択表

エコロック グランドハードナー	塗装室温度(°C)							
	5	10	15	20	25	30	35	40
149-7110 速乾型	[Bar chart showing application range from 5°C to 20°C]							
149-7120 標準型	[Bar chart showing application range from 15°C to 35°C]							
149-7130 遅乾型	[Bar chart showing application range from 30°C to 40°C]							

エコロックハードナー	塗装室温度(°C)							
	5	10	15	20	25	30	35	40
149-6105 超速乾型	[Bar chart showing application range from 5°C to 10°C]							
149-6110 速乾型	[Bar chart showing application range from 5°C to 20°C]							
149-6120 標準型	[Bar chart showing application range from 15°C to 35°C]							
149-6130 遅乾型	[Bar chart showing application range from 30°C to 40°C]							

シンナー選択表

部分補修(パネル1~2枚程度)

エコマルチシンナー	塗装室温度(°C)							
	5	10	15	20	25	30	35	40
016-F770 #05	[Bar chart showing application range from 5°C to 15°C]							
016-F771 #10	[Bar chart showing application range from 5°C to 20°C]							
016-F773 #20	[Bar chart showing application range from 15°C to 30°C]							
016-F775 #30	[Bar chart showing application range from 25°C to 40°C]							
016-F776 #40	[Bar chart showing application range from 35°C to 40°C]							

区分塗装・全塗装(パネル3枚以上、ボンネット、ルーフ、トランクを含む場合)

エコマルチシンナー	塗装室温度(°C)							
	5	10	15	20	25	30	35	40
016-F771 #10	[Bar chart showing application range from 5°C to 10°C]							
016-F773 #20	[Bar chart showing application range from 5°C to 25°C]							
016-F775 #30	[Bar chart showing application range from 20°C to 35°C]							
016-F776 #40	[Bar chart showing application range from 30°C to 40°C]							
016-F778 #50	[Bar chart showing application range from 35°C to 40°C]							

乾燥時間

《膜厚:50μm》



項目 / 条件	標準塗装仕様 硬化剤:149-7120 / 149-6120		柔軟仕上げ塗装仕様 硬化剤:051-4F15	
	20°C	60°C	20°C	60°C
指触乾燥	10分	-	15分	-
中研ぎ可能	10分	-	5時間	-
ポリッシング可能	4時間	20分	12時間	40分
テーピング可能	6時間	20分	12時間	40分
屋外放置可能	16時間	30分	24時間	50分
耐ガソリン性	24時間	40分	36時間	60分

※標準塗装仕様の硬化剤は、149-7120 / 6120 標準型です。

※柔軟仕上げ塗装仕様の硬化剤は、051-4F15 エコマルチハードナー フレックスです。

プロタッチ モノコート

For Professional Use Only

標準塗装条件



100 } 100 プロタッチ モノコートホワイトII / ブラックII
 25 } エコロック グランドハードナー / エコロック ハードナー 各種
 40-60 エコマルチシンナー 各種



希釈時 20°C/10~12秒 イワタカップ



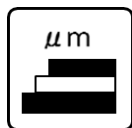
10°C/7時間 20°C/4時間 30°C/3時間 40°C/1.5時間



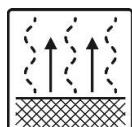
スプレーガン口径 1.3~1.5mm
 スプレー圧力 0.20~0.25MPa (手元圧力)



3~4回 シングルコート



50~70 μm



各コート間のフラッシュオフ 20°C/5~10分
 強制乾燥までのセッティング 20°C/10~20分



自然乾燥 20°C/4時間
 強制乾燥 60°C/20分
 ※ポリッシング可能時間

塗装方法



1回目はミディアムコートで塗装し、ハジキのチェックを行い、指触乾燥までフラッシュオフします。
 2回目以降はウェットコートで均一な肌になるよう塗装します。(指触乾燥後、塗り重ねてください)

ポリッシング



強制乾燥後、常温まで冷却してから、クリヤー時と同じ要領にてポリッシングをしてください。
 ※ブラックのゴミブツ除去は、より細かい番手のペーパーを使用してください。

プロタッチ モノコート

For Professional Use Only

柔軟仕上げ塗装仕様



100 } 100 プロタッチ モノコートホワイトII / ブラックII
33 } エコマルチハードナー フレックス^(051-4F15)
50-70 エコマルチシンナー 各種

※ 051-4F16 エコマルチハードナー ハイフレックスは使用できません。



自然乾燥 20°C/12時間

強制乾燥 60°C/40分

※ポリッシング可能時間



- ・バンパー等、PP素材へ塗装する際は、樹脂パーツエコプライマーをあらかじめ塗装してください。
※詳細は『樹脂パーツエコプライマー』、『樹脂パーツエコプライマーII』のTDSを参照ください。
- ・可とう性過多になるので、051-4F16 エコマルチハードナー ハイフレックスは使用できません。
※051-4F15 エコマルチハードナー フレックスの使用で、十分な可とう性が得られます。

■ Copyright © 2023 ROCK PAINT CO.,LTD. All Rights Reserved.

本データシートの内容については予告なく変更する場合があります。また著作権などの法律で保護されており、無断で転載、複製することを固く禁止します。

本データシートは参考資料としての位置付けにて、特定の品質や使用に関する適正または塗装の結果を保証するものではありません。

実際の塗装等作業には、環境面をはじめ種々のファクターが介在致します。事前に試験塗装を行い確認を実施いただきますようお願い致します。

本データシートを使用して生じたいかなる塗装結果及び損害についても、弊社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

プロタッチ モノコート

For Professional Use Only

艶消し仕上げ塗装仕様



- ・艶消し仕上げの際は、エコロック マットクリヤーベースを配合します。
- ・ホワイト系塗色とブラック系塗色で標準希釈量(%)が異なります。
- ・ホワイト系塗色とブラック系塗色で艶消し度合いの配合量(%)が異なります。
- ・配合に使用する硬化剤(エコロック グランドハードナー / エコロック ハードナー)によって、エコロック マットクリヤーベースの配合量(%)が異なります。
- ・艶の程度は、塗装条件や膜厚、乾燥条件により異なりますので、必ず事前に確認してください。



100 }
A } 100 }
 25 } 100 }
 ホワイト系: 50~70
 ブラック系: 20~40

プロタッチ モノコートホワイトII / ブラックII
 エコロック マットクリヤーベース
 エコロック グランドハードナー / エコロック ハードナー 各種
 エコマルチシンナー 各種

A エコロック マットクリヤーベース配合量について

エコロック マットクリヤーベースの配合量は、艶消し度合い / グロス値より以下の表を目安に配合してください。

■硬化剤:エコロック グランドハードナー配合時 (重量比)

艶消し度合い / グロス値		3分艶消し 60~70グロス	5分艶消し 40~50グロス	7分艶消し 25~35グロス	全艶消し 10グロス以下
色相	ホワイト系塗色	35~45%	45~55%	55~65%	100~110%
	ブラック系塗色	90~100%	130~140%	155~165%	不可

■硬化剤:エコロック ハードナー配合時 (重量比)

艶消し度合い / グロス値		3分艶消し 60~70グロス	5分艶消し 40~50グロス	7分艶消し 25~35グロス	全艶消し 10グロス以下
色相	ホワイト系塗色	30~40%	40~50%	50~60%	90~100%
	ブラック系塗色	75~85%	115~125%	140~150%	不可



- ・艶消し仕上げ塗装仕様は、ボカシ塗装ができません。必ずブロック塗装で補修してください。
- ・各コート間のフラッシュオフ時はエアブローを行わないでください。艶ムラの原因になります。
- ・艶消しクリヤー塗装は、様々な要因で艶の消え具合が変化します。艶調整は各種諸条件を一定にしてください。
 (膜厚(塗装回数)、シンナー種、シンナー希釈率、スプレーガン、セッティングタイムなど)
- ・塗装環境、塗装範囲など実際に塗装する諸条件を考慮し、調色作業から一定にしてください。
- ・乾燥前に可能な範囲でゴミ、ブツを除去してください。乾燥後にゴミ、ブツ除去、ポリッシング作業は行えません。少しでもゴミ、ブツが付着しないよう配慮してください。